

マン・マシン・インタフェース、ソフトウェア製品

電力デマンド監視ソフト

主な機能と特長

- MsysNetシステム専用電力デマンド監視ソフト
- 設備の電力使用状況を数値データとグラフィックで分かり易く表示
- 数値データは現在デマンド値や予測デマンド値など20以上の項目から選択して表示
- グラフィックには現在デマンド線、予測デマンド線、警報ラインなどを表示し10秒周期で更新
- 日報、月報、デマンド記録などの帳票を自動印字および自動ファイル保存
- 時間帯別管理機能、カレンダー機能により季節別時間帯別電力に対応
- 予測デマンド値、現在デマンド値などにより警報を3段階で出力可能
- 監視画面のハードコピーが可能

形式:SFDND-N

価格

基本価格 100,000円

ご注文時指定事項

・形式コード:SFDND-N

言語

N:日本語

製品構成

- ・フロッピーディスク 2HD 1.44MB 3.5インチ 2枚
- ・マニュアル 一式

入出力ユニット

MsysNet計装部品の中からお選び下さい。

インタフェース仕様

接続機器

- ・L-Bus(Ethernetカード)
- ・M-Bus(形式:DLC2)
- ・NestBus(形式:LK1)

主な機能

■時間帯別管理機能

時間帯別に目標デマンド値を設定できます。最大10時間帯まで設定可能で、各種の調整契約に対応できます。また、時間帯切換を行わない場合は、目標デマンド値を固定のまま運転する“固定”モード、当月または過去11ヶ月の最大デマンド値に追従させる“年最大デマンド追従”モードから選択して運転できます。

■カレンダー機能

年間カレンダーにより、1日単位で時間帯切換パターンを設定できます。時間帯別管理機能と組み合わせることにより、きめ細かなデマンド監視が行えます。

■デマンド実績出力

デマンド実績値をMsysNetへ送信します。デジタル表示器(形式:ABD)などを利用することにより、デマンド実績値の表示が可能です。

■帳票データ保存

帳票データをCSVファイル形式で自動保存および任意保存します。

■バックアップ/リストア

設定内容をファイルに保存し、再度呼出すことができます。

■警報出力

予測デマンド値や現在デマンド値により警報を3段階で出力します。警報状態は監視画面上に表示し、MsysNet機器に対して接点を出力します。

■データの表示

現在デマンド値、予測デマンド値、目標デマンド値、使用電力量、調整電力、警報状態、時間帯種別などを表示します。

■グラフィック表示

現在デマンド線、予測デマンド線、目標ライン、警報ラインなどをグラフィック画面に表示します。

■帳票印字出力

日報、デマンド記録、警報記録、月報、年報を自動印字および任意印字します。

■ハードコピー

監視画面を任意に印字出力します。

■セルフドキュメント

設定内容をプリンタに印字出力します。

必要システム(お客様ご用意)

パソコン本体:IBM PC/AT互換機(DOS/V機)

OS:Windows NT4.0 ServicePack 3.0以上(日本語版)

またはWindows 95、98(日本語版)

ただし、通信BusにL-Busを使用する場合は、Windows NTまたはWindows 98をご利用下さい。

Windows 95では動作しません。

CPU:MMX-Pentium 166MHz以上(Windows NT)

またはPentium 90MHz以上(Windows 95、98)

RAM:64MB以上(Windows NT)

32MB以上(Windows 95、98)

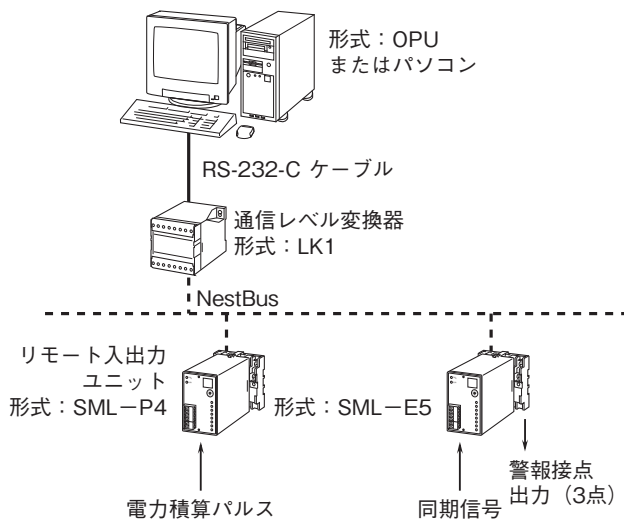
HDD:100MB以上

ディスクドライブ:SFDNDをハードディスクに組込むために少な

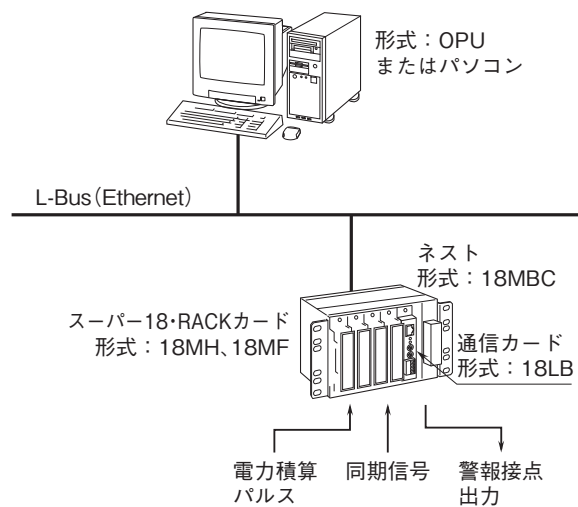
くとも1基のフロッピーディスクドライブが必要
 ディスプレイ/ビデオ:解像度640×480ドット以上
 表示色High Color(16ビット)、65536色以上 推奨
 プリンタ:Windows 95、98、Windows NT4.0で動作可能なもの。帳票印字、ハードコピーに必要
 プリンタバッファ:8MB以上(ローカルプリンタに出力する場合は必ずご用意下さい。)
 入力装置:マウスおよびキーボード
 その他:必要に応じてデータ保存用に、光磁気ディスク等をご用意下さい。

システム構成例

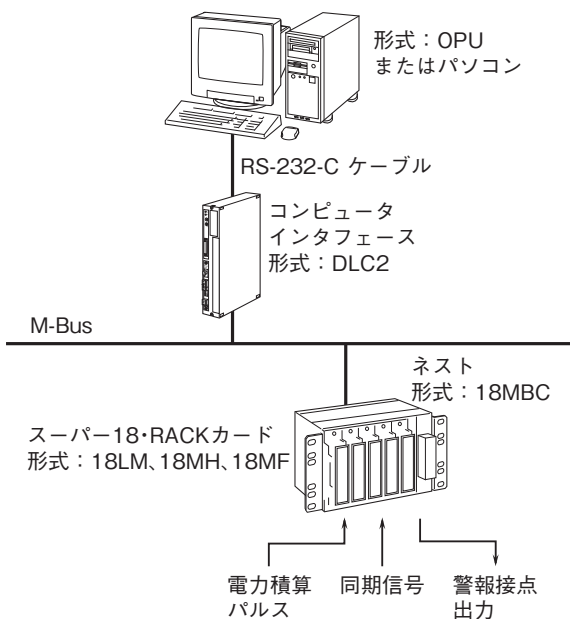
■NestBus



■L-Bus



■M-Bus





- 記載内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承下さい。
 - ご注文・ご使用に際しては、弊社ホームページの「ご注文に際して」を必ずご確認ください。
 - 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制をご確認の上、必要な手続きをお取り下さい。
- 安全保障貿易管理については、弊社ホームページより「輸出（該非判定）」をご覧ください。
- お問い合わせ先 ホットライン：0120-18-6321